

平成25年度第2回常総市公共交通活性化協議会 会議要旨

■開催

平成25年6月24日（月）午後1：30～2：05 常総市生涯学習センター 会議室2

■出席

委員：横島委員，秋場委員，尾上委員，大貫委員，沼尻委員，◎鈴木委員（筑波大学），野上委員（茨城運輸支局），牧瀬委員（茨城運輸支局），片野委員（県交通対策室），武藤委員（関鉄），松村委員（三菱タクシー），根本委員（関鉄労組），中川委員（商工会），滝本委員（社会福祉協議会），岩瀬委員（市企画部長），山本委員（市保健福祉部長），石塚委員（市社会福祉課長），古谷委員（市介護長寿課長）

※◎：委員長

事務局：市企画課 増田課長，飯村係長，金子主事（記録者）

■内容

報告第1号 予約型乗合交通ふれあい号の利用状況について

報告第2号 平成24年度事業報告について

認定第1号 平成24年度歳入歳出決算報告について

議案第1号 役員の選任について

議案第2号 地域公共交通確保維持改善事業・地域内フィーダー系統確保維持計画の認定について

その他 平成25年度補正予算要求について

■協議内容（◆：議長，●：委員，▲：事務局）

開会 午後1：30

【前回のおさらい】

▲：前回の会議内容を説明。

<議案>

- ・平成25年度事業計画案について
- ・平成25年度歳入歳出予算案について
- ・地域公共交通確保維持改善事業 事業評価について

<報告>

- ・常総市公共交通活性化協議会委員の変更について
- ・予約型乗合交通ふれあい号の利用状況について

<その他>

- ・常総市まちづくり政策研究発表会における発表報告について
- ・内守谷地区介護予防教室における制度周知の報告について
- ・予約型乗合交通ふれあい号の車両変更の報告について

【報告第1号】

- ▲：「予約型乗合交通ふれあい号の利用状況について」説明。
- ◆：震災から、震災から若干平均利用者数も減ったが、だいたい戻ってきているとみていいかと思う。毎年7月、8月がピーク、一番多かったのが震災前の平成22年7月が一日平均114人でした。今年これを超えられるか、これに近づけるかが一つポイントになるかと思う。もし、これを超えるような勢いで増えて、お断り件数が増えるようであれば、記録をとってまたご報告いただきたい。
- ：運行開始から3年以上たっても、新規登録者数が毎月コンスタントにあるのは、こういった傾向があるのか。
- ▲：登録者は人口の10%程度。実際に利用をしなければいけない状況になって初めてふれあい号の存在を知ることが多いようだ。口コミの登録が多いのが現状。
- ◆：登録の際に、申し込んだ理由やきっかけを記入してもらう欄を設けてはどうか。今後のためにもそういったアンケートのようなもので、選択肢を選ぶようにしたらどうか。
- ▲：検討させていただく。

【報告第2号】

- ▲：「平成24年度事業報告について」説明。

【認定第1号】

- ▲：「平成24年度歳入歳出決算報告について」説明。
- ：監査報告。
- ：認定。

【議案第1号】

- ▲：「役員の選任について」説明。
- ：承認。

【議案第2号】

- ▲：「地域公共交通確保維持改善事業費補助金活用のための地域内フィーダー系統確保維持計画の認定について」説明。

●：承認。

【その他】

▲：「平成25年度補正予算要求について」、説明。

◆：他の市でも予約型交通はあるが、いろんな意見を聞いているので、利用者の意見を絶え間なく聞いて、改善できることは改善していくことは大切なので、委員の皆様方からもご意見を挙げていただいて、ここで検討したいと思うので、よろしくお願ひしたい。

▲：今後、利用者アンケートなどを行いたい。配布場所や配布方法も工夫したい。

閉会 午後2：05